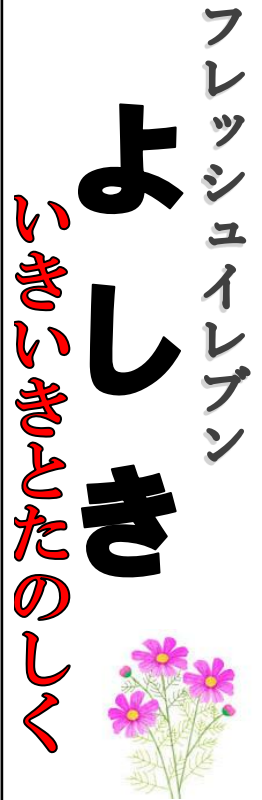


令和8年度

もっともっと “絆” を強め、広めよう！

会長 秀島 義視



〈第46号〉
令和8年9月25日
発行責任者
吉木校区コミュニティ
運営協議会
会長 秀島 義視



去る7月28日、16時27分に震度7の「令和8年熊本地震」が発生しました。多くの被災者の皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

余震、猛暑、停電・断水の中での救助活動、その後の各種団体の救援活動が続いています。テレビを見ていて強く感じたことは、隣人、家族、そして知人・友人との「絆」の大切さであり、強さです。救援活動に携わっている人達の言葉には必ず「前に助けて頂いた恩返しをします」があり、遠くの自治体からの素早い救助・援助活動が報じられていました。

吉木校区コミュニティでも、先ずは「自治区内での絆」、そして「11自治区の絆」を常日頃から、今まで以上に築きあげていかねば、いざ！という時に力が発揮できないと思います。

今年度も4部会、安全・安心部会、環境部会、健康・福祉部会、コミュニケーション部会で行っている行事を行っていきませんが、どうやれば今まで以上に「絆」を強め、「結束」を築き上げることができるかを意識しながら、1年間活動しようと思っています。

校区内の皆様も都合が付けば、是非行事に参加していただき、多くの人、多くのグループを知ることにより、「明るく、豊かな、活力あるまちづくり」と“強い絆づくり”を一緒に進めてまいりましょう。

どうぞ よろしくお願いいたします！



令和8年度の役員メンバー

役職名	氏 名	部会名	役職名	氏 名	部会名	役職名	氏 名
会 長	秀島 義視	安全・安心部会	部会長	花田 剛	健康福祉部会	部会長	御領園 正
副会長	有川 高一郎		副部会長	本田 典生		副部会長	野仲 哲治
会 計	加藤 直子			西田 英三			桑原 忠志
事務局長	和田 敏子	環境部会	部会長	神谷 耕雄	コミュニケーション部会	部会長	宗岡 信之
事務局次長	村上 亮一		副部会長	佐伯 清		副部会長	深田 真二
	小山 芳直			広渡 正秀			花田 誠
監 査	丸内 誠	運営委員 41名					
	田中 信貴	代議員 47名					

「地域の絆を深めよう」

「コミュニケーション部会長 宗岡 信之

私たちは、地域づくりの基本理念に「校区の一体感を醸成しよう」を掲げて活動を行っています。

地域・世代間の交流を深めることが目的であり、親子参加型のイベント「ふれあい広場」を次のとおり開催します。

皆さん「スポーツ・文化・味覚の秋」を一緒に楽しみましょう！

●日時 11月14日(土)

●場所 吉木小学校グラウンド
及び中央公民館

《プログラム》



★ふれあいグラウンドゴルフ大会
子どもを交えて2ゲーム実施

・9時〜12時

★みんなのあそび場

自然あそびや野外ゲームなど

・10時〜13時30分(食券配布)

★「てんぐや子ども食堂」と連携しての昼食会

・12時〜13時



★ステージ・ショー

岡垣町民吹奏楽団

「サクソン・ファイブ」の演奏
やビンゴゲームなど

・13時30分〜14時30分

★グラウンドゴルフの表彰式

大人・子供・上位各5名

ニアピン賞

・14時40分〜15時 閉会

※グラウンドゴルフ大会の参加者については、チーム編成の都合上自治区の組回覧で募集を行っています。昼食の準備等の関係で募集人員は60名に限定します。応募多数の場合は抽選になりますので、予めご了承ください。なお、みんなのあそび場やステージ・ショーはフリー参加です。



昨年度の「ふれあい広場」
(吉木小野外給食場)

「安全で安心な地域づくりを目指して」

安全・安心部会長 柿田 剛

吉木校区「コミュニティ安全安心部会」では、「地域防犯」と「地域防災」を柱として、住民の皆さまが安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいます。



「地域防犯」では、青パトによる防犯パトロールを週2回実施し見守り活動を続けています。現在64名の皆さまが参加され、今年度は新たに7名の方が登録してくださいました。地域の安全を守るために力を寄せていただいていることに心より感謝申し上げます。新規参加者は次のとおりです。

令和8年度

青パト乗車新規参加者

(敬称略)

★中野 信也	(上高倉区)
★本田 典生	(吉木区)
★光永 節子	(塚原区)
★青柳 宏隆	(元松原区)
★徳重 菊美	(元松原区)
★岩崎 純治	(西黒山区)
★松原 均	(三吉区)

「地域防災」では、災害時に、地域住民を受け入れる避難所の開設・運営が、重要な役割となります。

今年度は各自治区と連携し、災害発生を想定した避難所訓練を実施する予定です。役場地域づくり課のご指導のもと、誘導、備品設置など一連の流れを確認し、実践的な訓練を行います。地域の力を結集し、いざという時に備える体制づくりを進めてまいります。

さらに、吉木校区としての自主防災規約の制定にも取り組んでいます。地域の実情に合ったルールを整えることで、災害対応力をより強化し安心して暮らせる地域づくりを目指します。今後も皆さまと共に、安全で安心な吉木校区を築いてまいります。



「環境部会の活動」

環境部長

神谷 耕雄

ホタルは、校区の環境保全のシンボルであり、ホタル祭りの実施や、生息場所である乳垂川（汐入川）の清掃活動を行い、また、吉木小学校のビオトープ（ホタル川）の美化活動にも取り組んでいます。



ホタル祭り（受付会場）



ホタル祭り（来場者の行列）

○ホタル祭り

ホタル祭りは天候に恵まれ、予定通り、5月30日（土）19時30分からホタル観賞をメインとした第16回ホタル祭りを開催しました。

今年も、昨年同様約600名の来場者があり、用意していた参加賞はたちまちなくなりました。駐車場も十分に確保するなど、準備体制の強化も図りました。当日は、ホタルの一生と種類の違いなどを解説したチラシ

も配布し、参加者のホタルを理解する一助となったと思います。

○マスコミによる評価

ホタル祭りについて、2つの新聞社から取材を受けました。

毎日新聞は、「地元有志による保護活動などが奏功し、今、ホタルは自然発生している。」

朝日新聞は、「地域づくりに取り組む吉木校区コミュニティ運営協議会は、発足した2007年から乳垂川の清掃活動を続けた結果、ホタルが戻ってきた。」

と私どもの活動をたたえた記事となりました。

○今後の活動予定

校区美化活動の一環として乳垂川の一斉清掃活動を、また小学校ビオトープ清掃を、年度内あと2回ずつ実施します。皆様のご協力をお願いいたします。



昨年度（12月6日）に行われた避難所開設訓練の様子を紹介します



全体説明



ダンボールベッドの組立



災害用テントの組立



「健康づくり教室の開催」

健康・福祉部会長 御領園 正

今年度、第1回目の健康づくり教室を7月4日(土)、吉木小学校 体育館にて行い、43名の参加がありました。講師に、おんが病院泌尿器科 一倉 晴彦 医学博士をお迎えして「前立腺肥大と前立腺癌」について講演していただきました。

・前立腺肥大の原因として

- ① 加齢
- ② 肥満・運動不足・高血圧・糖尿病等

・前立腺肥大の施術として

- ① 薬(最近使用されているのは、タダラフィル等)
- ② 経尿道的手術は、電気切除・レーザー手術等
- ③ 下部尿路障害治療剤は最近の一例として、抗利尿ホルモン薬等



・前立腺癌の要因と

施術について

- ① 特徴として、進行は遅く、男性ホルモンが関与、対象は、高齢者、高脂肪食、家族歴のある方や生活習慣から欧米人に多い
- ② 施術としては、全摘出、ホルモン療法、化学療法、放射線治療



第1回健康づくり教室

講演は、種々の施術や各々の効能を持つたくさんの薬剤について、詳しい説明がありました。

健康診断でのPSA血液検

査や腫瘍マーカー生検判定の質問で生活習慣の違いにより、欧米人に比べ日本人は、寿命が長いとのことで驚きました。男性高齢者には、大変身近な問題で、考えさせられる講演でした。



事務局

事務局長 和田 敏子

① 総会・全体会などの会議

開催や他校区との交流

5月16日、中央公民館大会議室にて、令和8年度の総会を開催し、門司町長はじめ多数の来賓の皆様にご出席を頂き、議事進行を滞りなく終えることが出来ました。関係者の皆様方、ご協力ありがとうございました。

また、吉木小教頭 八重尾先生に「つながり」を意識した地域連携の取組について講演を頂きました。

② 吉木校区コミュニティ

広報誌の発行

9月、3月の年2回発行し、自治区の活動の紹介や各部会活動の記事を掲載します。



令和8年度の役員(総会にて)

【編集後記】

これからも住みよいまちづくりに向けた事業計画を実施してまいります。皆様のご支援、ご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

吉木校区コミュニティ運営協議会
事務局(和田)【中央公民館】

TEL 282-0162